

さいたま

40号

発行責任者

埼玉県インディアカ協会会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部会

埼玉県インディアカ協会

<http://sia.web.infoseek.co.jp/>



仲間たちと いつまでも

第十回

シニア大会 in 秩父

九月十四日

交流宣言

私たちは、インディアカで知り合えたたくさんの大切な仲間たちと、今日、この秩父で会えた事をとてても幸せに思っています。

シニアになって、今が青春と、コートの中で年を忘れ、更年期を忘れ、明るく元気にインディアカを続けていきましょう。

そして、今日も楽しく思い出の残る一日になる事を願っています。

秩父市協会代表。世界大会にまで行って来られた幸せ者のとんぼ。

内田 洋子
小笹 礼子

関連記事は、四ページに

みんなが集った!

第28回 県インデイ



交流宣言

ポパイ&オリーブ
(所沢市・女子)

各コート優勝チーム

コ	種目	チーム名	市町
1	女子	湘ルナゲーズ	川口市
2	女子	びたみん	ふじみ野市
3	女子	ピアレッド	川口市
4	女子	フェニックス	吉川市
5	シニア女子	すみれ	白岡町
6	シニア女子	ブルーエンジェル	小鹿野町



今大会の
スポットライト

大会を運営する人たち

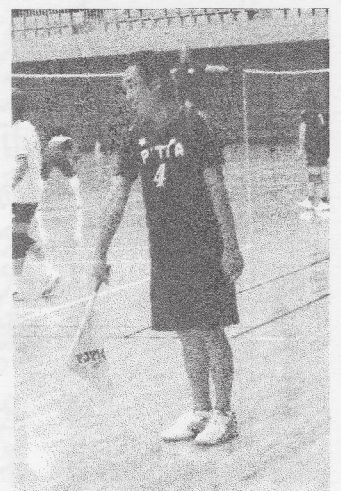


ゲームの運営責任者
「主審」

この人のおかげで、楽しくプレーできます



主審を支える大切な
存在の一人
「副審」
ネット際は、任せておいて!



「線審」
この人のライン際の判断が、試合の勝敗を分けることも...

アカ大会

所沢市民体育館

10月5日(日)

№	種目	チーム名	市町
7	シニア女子	スバル	入間市
8	男女混合	びたみん	ふじみ野市
9	シニア男女混	美園イーグレット	さいたま市
10	シニア男女混	彩鷹	さいたま市
11	シニア男女混	atom	川島町
12	シニア男女混	ザ・イーゾ	さいたま市
13	男子	シトルテナーズ	川口市

お母さんが
プレーを
していたので...



やはり お母さんの影響は、
大きいですね!

老若男女が楽しめる
インディアカ
親子、孫と所沢の名産
里いものように、
みんなで赤い羽根を
つないでいきましょう!



今大会の最年少
(15歳)
井上 太貴君に
インタビュー



ローテーションボード
を使って、ローテーショ
ンをチェック
「ローテーションボード係」

しっかり見てます
「得点係」



縁の下の力持ち

大会スタッフ

朝の
ミー
ティ
ング



受付



クールダウン



結果集計



第10回シニア大会 (1面より)



無形文化財 秩父屋台囃子「夢の実会」による演奏

シニア大会 コート別優勝チーム

コート	種目	チーム名	市町
1	シニア女子ミドル	びたみん	ふじみ野市
2	シニア女子ミドル	フェローズ・ホワイト	春日部市
3	シニア女子ミドル	ピュアクラブ	加須市
4	シニア女子ミドル	東川ロレディース	川口市
5	シニア混合ミドル	とんぼ B	秩父市
6	シニア混合ミドル	NAGAKURA	幸手市
7	シニア混合ミドル	a t o m	川島町
8	シニア混合ミドル	桶川べに花	桶川市

秩父音頭で仲間たちと交流

閉会式の前に、地元の「夢の実会」の皆さんが秩父屋台囃子を披露してください、その演奏は、身体のお肉がブルブル震えるほどの迫力でした。その後、全員が輪になり、秩父音頭を踊りました。みんなの気持ちが一つになり、素晴らしい交流が図られたと思います。閉会式の交流宣言の言葉にもあるように（ページ目参照）インディアカを通して大勢の方々とは知り合え、いつまでも試合ができることは、本当に幸せなんだなとつくづく感じました。秩父市インディアカ協会の皆さん、ご協力ありがとうございました。

(記 金子哲夫)

今大会 最高齢 (75歳)

川越市の吉田さん
「80歳まで、
インディアカを続けることが
目標です。」



秩父でのシニア大会ならではの楽しみ

大会後の**懇親会!**

70名が参加



楽しい出し物が
いっぱい!
シニアになったら
参加できますよ!

「普及対策事業骨子決まる！」

理事長
佐伯 加寿美

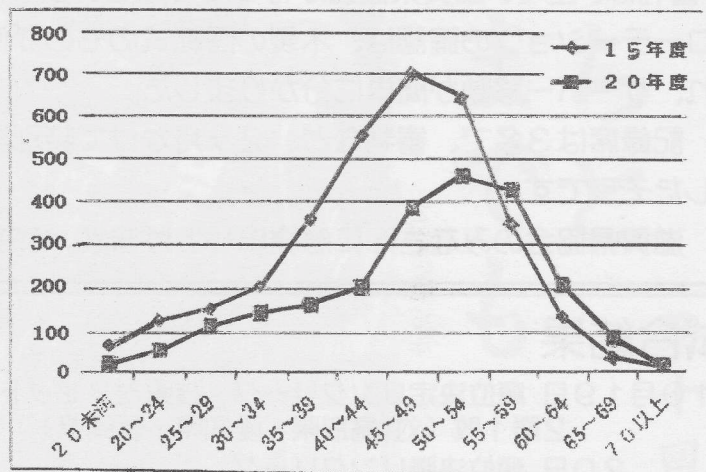
今年度の会員数は2255人。12年前の約半分となり、このままの状態が続くと10年後にはさらに約半分になってしまうと予測されます。ルール改定もさることながら高齢化が進み、45歳以上の会員が全体の70%に達しました。

現会員の減少を最小限に食い止め、新会員獲得のためにはもはや県だけが舵を取って進むものでなく、各市町、ブロックとともに会員の皆さんで知恵を出し合い、赤い羽根の愛好者をひろげるよう、推進して行きたいと考え、以下のことを実践していきます。

(詳細は、9月理事会配付資料「インディアカ普及対策について」参照)

現会員の維持と新会員獲得に向けて

1. 県主催6大会の充実
2. 各市町主催の市民(町民)大会・審判講習会の開催
3. 各市町の交流会に未登録地域のチームを招待(勧誘パンフの作成)
4. インディアカ教室を積極的に開催する(各市町・ブロック・県)
5. 指導者となる人材の発掘および指導技術の研修会等
6. 県や市町主催のレクリエーションフェスティバル等に積極的に参加する
7. 各市町の小・中・高の文化祭や体験教室への積極的な参加
8. 指導審判委員会の中での普及施策活動
9. 各市町協会会長(理事長)を会し、地元の事情や成功例・活動例など情報交換し、問題意識を共有する
10. 県協会の大会を登録地域外で開催する。
(開催前年・前々年から講習会やPRをおこない地盤づくりをしてから開催に臨む。
開催地では、未登録でも参加できる)



会員数年代別推移



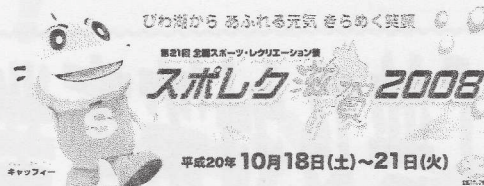
10/12(日) 上記9が実施され、各市町村から代表が集まり「普及活動会議」が開催されました

この普及活動会議では各市町村の普及事例や問題点などが発表され、最後に「市町村 ブロック 県が一丸となって普及活動をすすめていくことが必要」との提言をまとめ、閉会となりました。(各市町村事例は理事会 11/15 理事会で配布)

県代表として所沢市(埼玉レジャーズ)が参加

第21回

全国スポーツレジャー祭



平成20年10月18日(土)~21日(火)
スポレク滋賀2008

滋賀へ 全国から46チーム

前に日本一の湖「琵琶湖」、後ろに「比叡山」。とてもよい環境に恵まれた風光明媚な地域でのインディアカ大会が開催されました。

入口で中学生や運営スタッフの拍手と笑顔で「よーこそ」の言葉に「こんにちは」の連発で挨拶熱烈な歓迎を受け指定席へ。

審判は、全て、滋賀県協会が行っていただきました。ローテーションの確認は、木製の回転式のものが使われ、サーバー移動が簡単に分かりました。

記録席は3名で、審判など、2ヶ月かけて特別講習したそうです。

滋賀県協会のみなさんに感謝申し上げます。(白井 義数)



試合結果

10月19日 順位決定リンクリーグ 3県と3セットマッチ(女子・混合1・混合2)
2勝1敗(対 鳥取県・愛知県・長崎県)

20日 順位決勝リンクリーグ

1勝2敗(対 山形県・長崎県・大分県) Cブロック5位

県代表の所沢市のみなさん。遠路、お疲れ様でした。



第5回【審判Q&A】「用具(その2)」

Q: ネットとポールの隙間からボールが通過しました。プレーはやり直しとなりますか?

A: 用具の不備としてやり直しとなります。主審・副審はコートの確認時に隙間の無いように準備しましょう。

編集後記

シニア大会の

「いつまでも続けるすばらしさを伝える」というコンセプトがまった「とんぼ」のお二人の交流宣言。吉田さんのコメント。これからも、プレーを続けていこうとする人たちへのエールのように感じました。

広報部は、これからも「見やすい広報誌づくり」を主眼に、県協会の情報をお伝えしていきたいと思っています。

(茨木)

広報部会

部長 三ヶ尻 進
部員 手島 トミ子

箕輪 兼子
高橋 貴名
鈴木 洋子
稲葉 寿子
巻島 清司
金子 哲夫
茨木 浩之